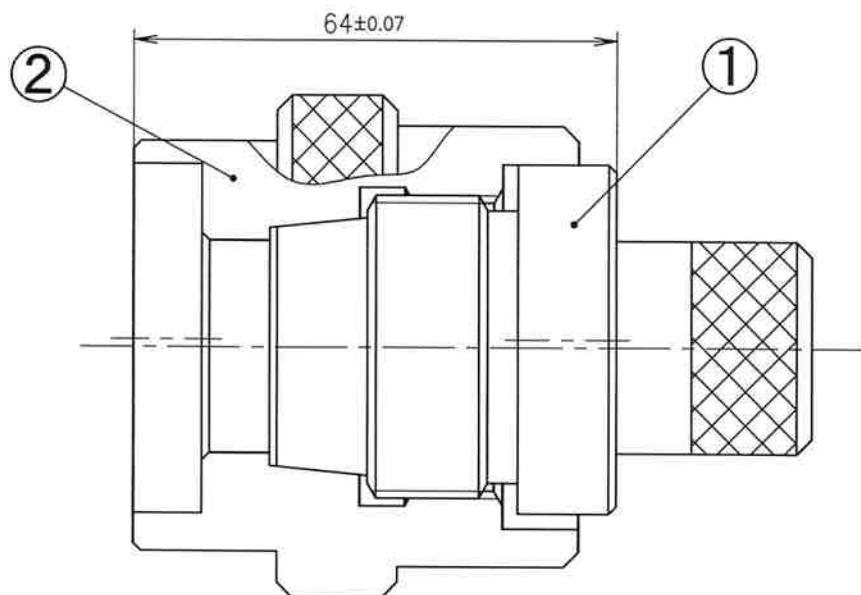


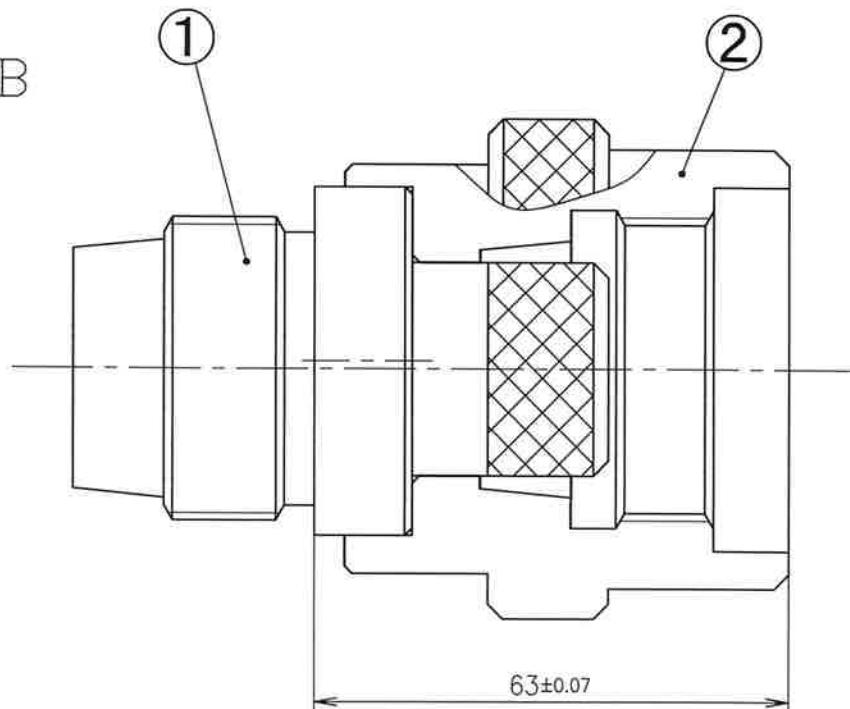
公 表

第7回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図(組立図)

組立図A



組立図B



課題仕様

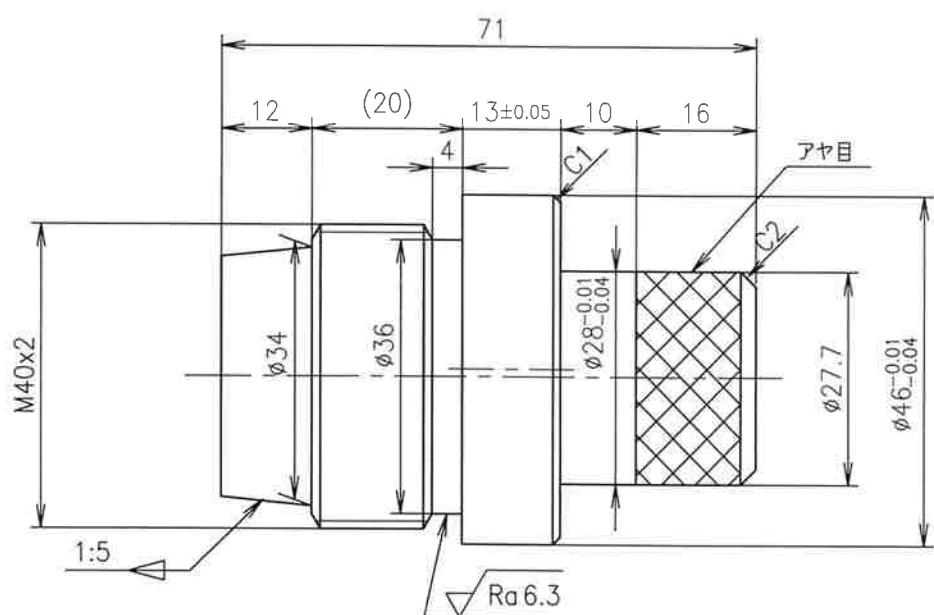
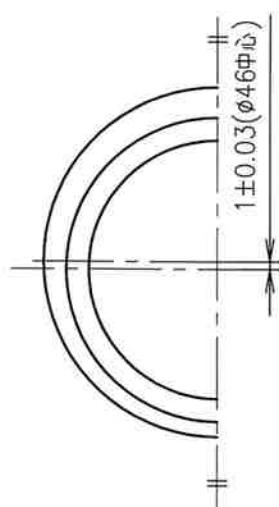
- (1) 指示のない各稜は糸面取り (C0.1~0.3) をすること
- (2) 指定公差以外は、普通公差JIS B 0405-m (中級) とする
- (3) 部品①の両軸端には、センター穴が残ったままの状態でもよい
- (4) すみ部にはR0.5以内のRがついててもよい
- (5) テーパは部品①と②を組合せて、あたりを出すこと
- (6) ネジの切り始めと終わりは30° または45° の面取りをすること

公表

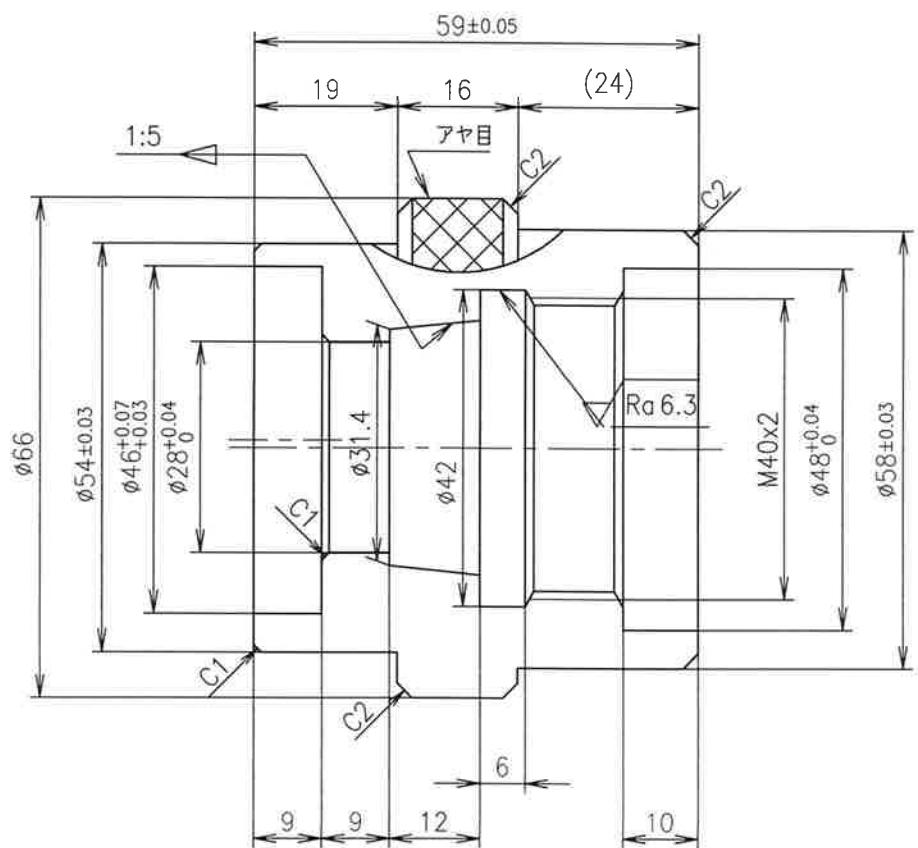
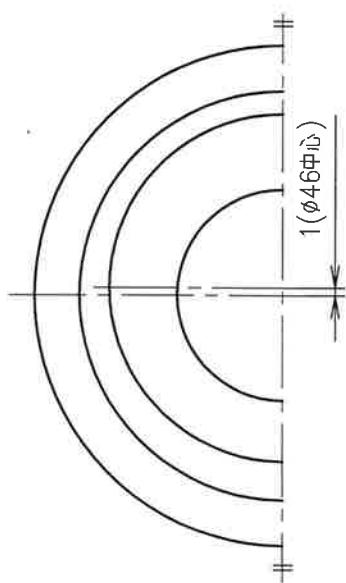
第7回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技課題図(部品図)

本課題図は、三角法で作成されています。

① $\sqrt{\text{Ra}} 1.6$ ($\sqrt{\text{Ra}} 6.3$)



② $\sqrt{\text{Ra}} 1.6$ ($\sqrt{\text{Ra}} 6.3$)

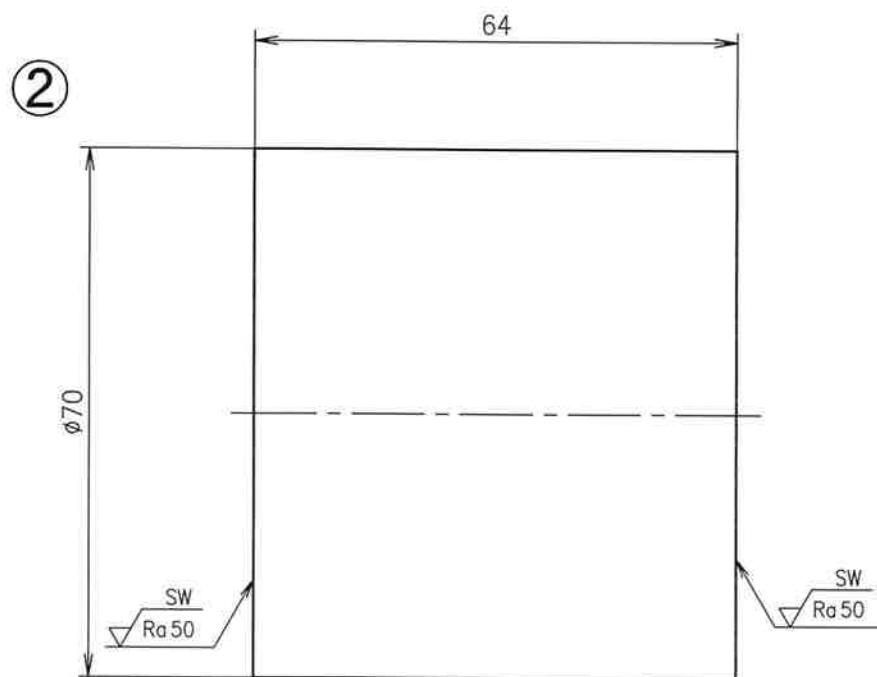
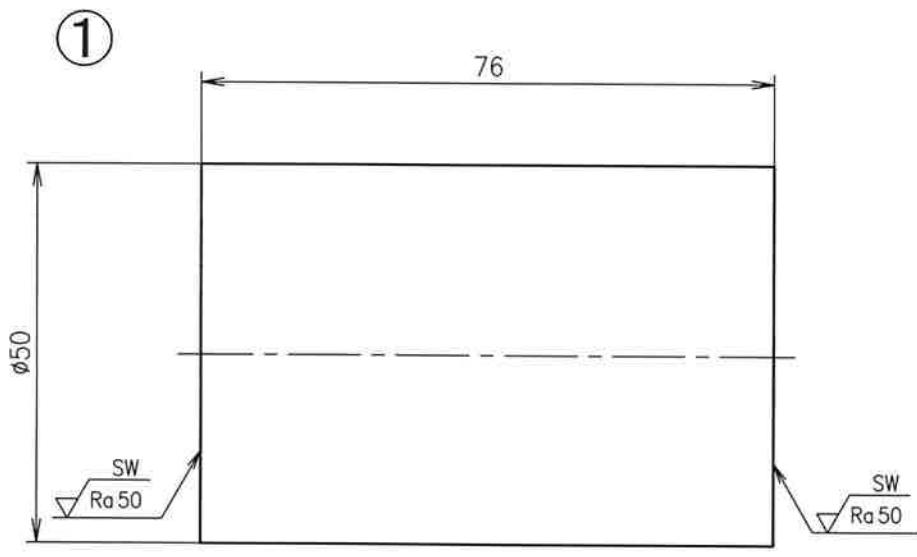


指示なき公差は、
普通公差JIS B 0405-m(中級)

公 表

第7回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 競技材料図

1. 外径は黒皮であること
2. 両端面はノコ切断であること
3. 材質はS45Cであること



公 表

第7回若年者ものづくり競技大会「旋盤」職種 試し削り図

1. 公差は±1mmとする

※工程上都合の悪い場合は下図の寸法まで加工しなくてもよい

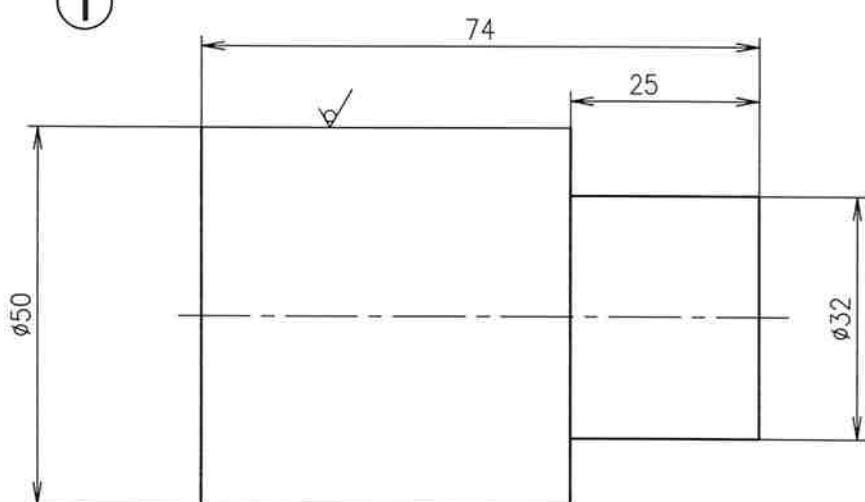
2. 加工部分の仕上げ面精度については不問とする

3. 各角にはC1程度の面取りをしてよい

4. 削った部分の軸心位置については不問とする（偏心可）

5. 部品①へのセンタ穴加工は不可とする

①



②

